

Jenix

電気ケトル

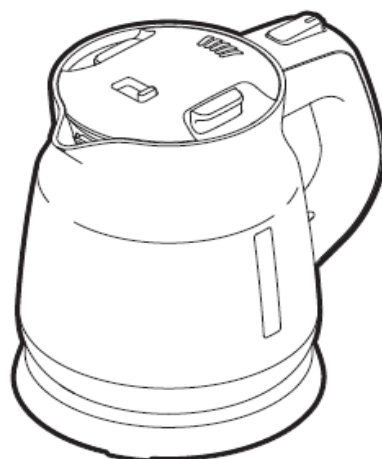
(家庭用)

取扱説明書

保証書つき

品 番

WGK-08K型



もくじ

ご使用の前に／安全上のご注意	1～4
各部のなまえとはたらき	5～6
ご使用方法	7～9
ご使用後	10
お手入れ方法	11
故障かな?と思ったら	12
消耗部品の交換・ご購入について	13
保証・サービスについて	13
仕様	14
保証書	15

この製品は、日本以外ではご使用になれません
FOR USE IN JAPAN ONLY

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

後々のため、この取扱説明書を大切に保管してください。 ①

ご使用の前に／安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を「警告」「注意」に区分して説明しています。

 警 告	 注 意
人が死亡または重傷を負うおそれが想定される内容です。	人が傷害を負うおそれまたは物的損害の発生が想定される内容です。
 してはいけない内容です。	 実行しなければならない内容です。

 警 告	
 定格15A以上のコンセントを単独で使う。 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。	 ぬれた手で差し込みプラグを抜き差ししない。 感電・けがをするおそれがあります。
 差し込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。	 電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。
 交流100V以外では使用しない。 火災・感電の原因になります。	 水につけたり、水をかけたりしない。 感電・ショート・発火の原因になります。
 本体を傾けたり、抱きかかえたり、ゆすったり、上下に勢いよくふったり、衝撃を加えたりしない。 ふたが外れたり、湯が流れ出てやけどの原因になります。	 本体に直接触れない。 使用中や使用後しばらくは熱くなっているため、やけどのおそれがあります。
 満水目盛以上の水をいれない。 湯がふきこぼれてやけどのおそれがあります。	 本体を転倒させない。 「ロック」にしている場合でも、傾けたり倒したりすると湯が流れ出てやけどのおそれがあります。

警 告

 氷を入れて保冷用に使わない。 結露が生じ、感電・ショート・発火の原因になります。	 蒸気口をふきんなどでふさがない。 湯がふきこぼれてやけどのおそれがあります。
 ふたを「カチッ」と音がするまで確実にしめる。 沸とうがとまらなくなったり、倒れたときに湯が流れ出てやけどのおそれがあります。	 ふたを勢いよくしめない。沸とう後、しばらくは開閉しない。 湯がふきこぼれてやけどのおそれがあります。
 補助が必要な人で使ったり、子供だけで使わせたりしない。また、遊ぶことがないように、子供から目を離さない。幼児の手の届くところで使わない。 やけど・感電・けがをするおそれがあります。	 本体接続部や電源プレート接続部にピン・針金など金属物(異物)を入れない。また、ごみを付着させない。 感電・ショート・発火の原因になります。
 改造はしない。また修理技術者以外の人、分解したり修理をしない。 火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。	 蒸気口や注ぎ口に触ったり、顔を近づけない。 やけどをすることがあります。特に乳幼児には触らせないようにご注意ください。
 使用中、差し込みプラグ・電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する。 ショートや発火の原因になります。	 直火(ガス台など)や電気ヒーター、電磁調理プレートなどの上にのせない。 火災・変形・故障の原因になります。
 差し込みプラグの刃(先端)および刃の取付面にほこりが付着している場合は、よくふく。 火災の原因になります。	 電源プレート接続部をなめさせない。 乳幼児が誤ってなめないように注意してください。感電やけがの原因になります。
 電源プレート接続部に水などの液体をこぼしたり、かけたりしない。 感電・ショート・故障の原因になります。	

ご使用の前に／安全上のご注意



警告



水以外のもの(氷・スープ・牛乳・レトルト食品・お茶など)は入れない。

ティーバッグやお茶の葉を入れてわかしたり、インスタント食品を調理したりすると泡立ち、内容物がふき出してやけどをすることがあります。また、注ぎ口が詰まったり底プレートの焦げつきや腐食の原因になります。



電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重い物をのせたり、はさみ込んだり加工したりしない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



注意



不安定な場所、熱に弱いテーブル敷物の上、カーテンなどの可燃物の近くで使用しない。

火災ややけど、またテーブル・敷物の変色・変形の原因になります。



壁や家具の近くで使わない。

蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。キッチン用収納棚などで使用するときは、中に蒸気がこもらないように注意してください。



湯わかし中は、湯を注いだりふたを開けたりしない。

湯が飛び散ったり、蒸気でやけどの原因になります。



湯を注いでいるときにふたを開けたりしない。

湯が飛び散ったり、蒸気でやけどの原因になります。



ふたを開けるときに、出る蒸気や本体に触れない。

やけどの原因になります。



使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜く。

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



使用中や使用後しばらくは、電源プレート接続部や本体底などの高温部に触れない。

やけどの原因になります。沸とう直後は、本体が熱くなるので注意してください。



続けて使用するときは、ふたや本体が冷めてから湯わかしを行う。

やけどのおそれがあります。



湯わかし完了後、電源スイッチを押し続けて、沸とうを無理に継続させない。

蒸気が漏れて、故障の原因ややけどのおそれがあります。



この製品専用の電源プレート以外は使わない。電源プレートを他の機器に転用しない。

故障、発火のおそれがあります。



注 意



本体を逆さにして置かない。

故障の原因になります。



湯わかし中や沸とう直後の蒸気が出ているときは持ち運ばない。

やけどの原因になります。



本体を持ち運ぶときは、ふた開閉つまみに触れない。

ふたが開いてけがややけどをすることがあります。



丸洗いしない。

ショート・感電・故障の原因になります。



ハンドル排水口には触れない。

湯わかしを行うと、ハンドル排水口から蒸気や熱い水滴が出ることがあり、やけどのおそれがあります。



蛇口から直接給水したり、流し台に置いて底面をぬらさない。

感電・ショート・発火のおそれがあります。



差し込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差し込みプラグ部を持って引き抜く。

感電やショートして発火することがあります。



お手入れは冷えてから行う。

高温部に触れ、やけどのおそれがあります。



電源コードが破損した場合には、危険が生じることをないようにするために、製造者もしくはその代理店にコード交換を行ってもらうこと。

お 願 い



●水を入れずに通電しない。

底プレートが変色したり故障の原因になります。



●熱源のそばでは使用しない。

火災・変形・故障の原因になります。



●浄水用などの炭を入れて使わない。

故障の原因になります。



●残り湯は捨ててください。

腐食や変色の原因になります。また、凍結のおそれがある場所では、凍結による故障の原因となります。



●他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない。

蒸気により、電気機器の火災や変形・変色・故障の原因になります。



●落とす、ぶつけるなどの衝撃を与えない。

故障・破損の原因になります。



●直射日光が長時間当たる場所で使わない。

本体が変色したり熱くなるなど、故障の原因になります。



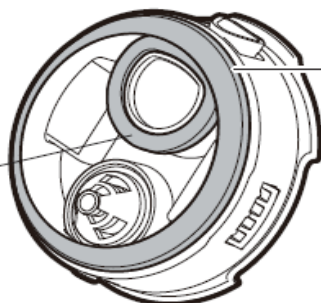
●本体や電源プレートを引きずって移動しない。

テーブルなどに傷が付く恐れがあります。

各部のなまえとはたらき

●本製品は、本体と電源プレートのセパレート式になっています。

ふた

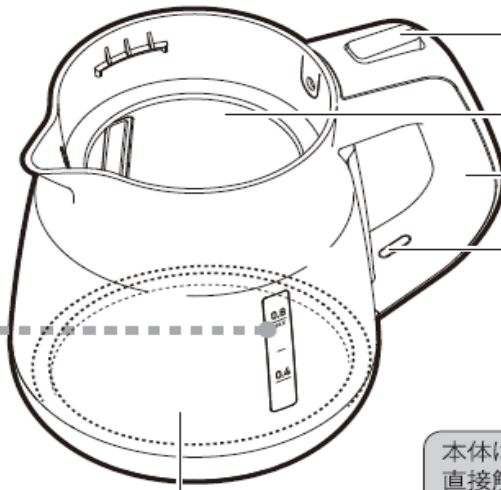


ふたパッキン

このパッキンははずさないでください。
(万一はずれた場合はお買い上げの販売店又はピーコック魔法瓶工業株式会社のお客様相談窓口にご相談ください。)

ふたをふったりすると、カタカタと音がします。これは万一転倒したときの湯漏れを最小限にする弁の音で異常ではありません。

本体



電源スイッチ

本体内側

ハンドル

湯わかしランプ

湯わかし中はランプが点灯します。

底プレート

満水目盛

満水目盛(0.8L)以上に水を入れないでください。

満水

0.8

MAX

—

0.4

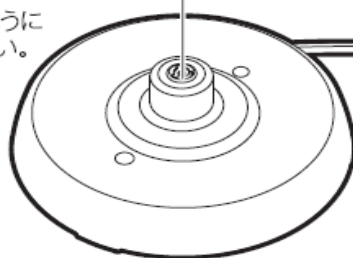
—

本体は熱くなります。直接触れないでください。湯を注ぐときや持ち運びはハンドルを持って操作してください。

電源プレート

電源プレート接続部

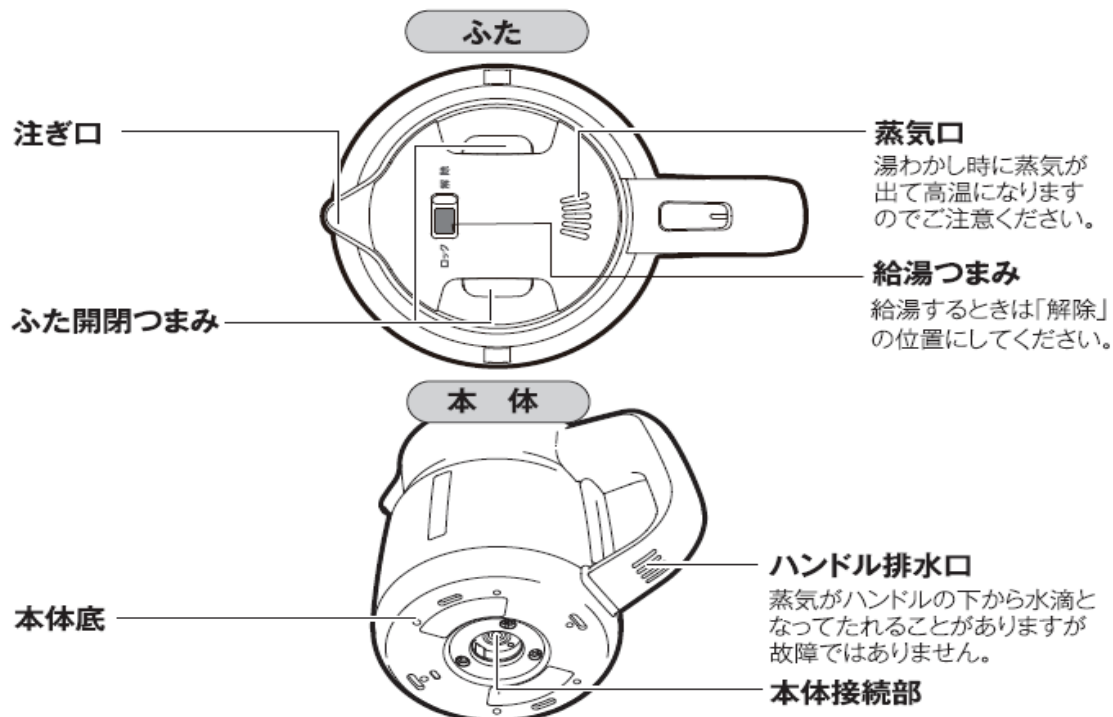
本体接続部に合うように本体をのせてください。



差し込みプラグ

電源コード

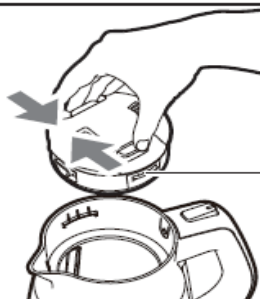
各部のなまえとはたらき



ふたのあけ方・しめ方

あけ方

- ①「ふた開閉つまみ」を指ではさみながら、中央方向へ押す。
- ②そのまま真上に引き上げ、ふたをあける。



しめ方

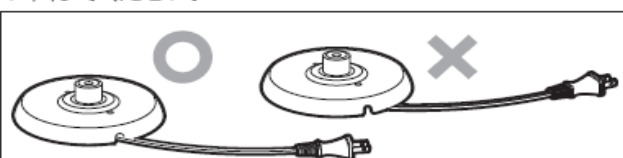
「カチッ」と音がするまでふたを確実に押し込む。(左右の爪で固定されていることを確認する)

爪

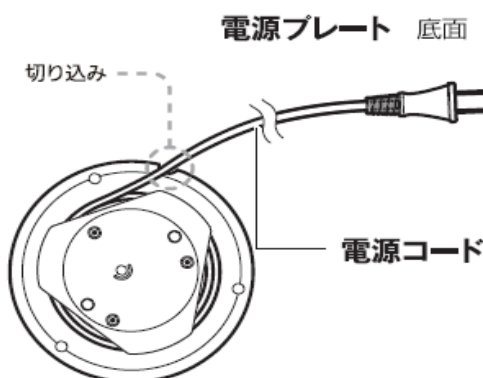
本体が倒れないように注意してください。

電源コードの長さ調節方法

電源コードを電源プレート底部に巻きつけて長さを調節し、電源プレートの切り込みに合わせて電源コードを外に出してください。



- 電源プレートが電源コードに乗りあげていると、傾いて本体が転倒する原因になります。
また電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



ご使用方法

○初めてご使用になるときや、しばらく保管されていたときは、一度湯をわかし、湯を捨ててから使用ください。

①水を入れる

- ふた開閉つまみを押してふたをあけてください。
- やかんや水差しなど別の容器で水を入れてください。



⚠ 警告

- 満水目盛以上の水を入れないでください。

湯が蒸気口、およびハンドル排水溝よりあふれ出てやけどのおそれがあります。

⚠ 注意

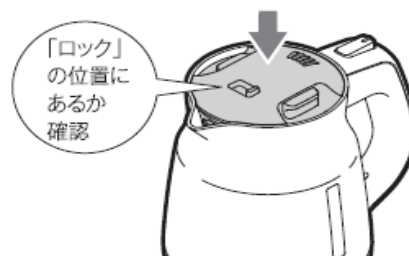
- 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しないでください。

火災ややけど、敷物の変色・変形の原因になります。

- 水を入れないで、通電しないでください。
空だきすると底プレートが熱変色したり、故障の原因となります。
- 電源プレートに本体をのせたまま水を入れないでください。
電源プレートに水がかかり故障の原因となります。

②ふたをしめ電源プレートにのせる

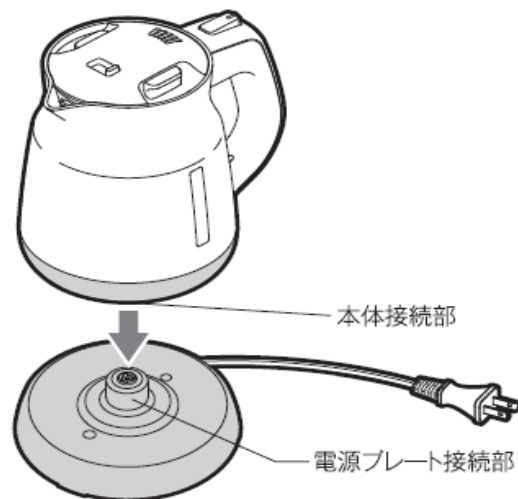
- 「カチッ」と音がするまで、ふたを確実に押し込んでください。



※わかし前に給湯つまみがロックの位置（閉じている）か、確認してください。
ふたが確実に閉まっていなかったり、給湯つまみがロックの位置になっていないと、電源が切れなかったり、注ぎ口やふたと本体の隙間から蒸気が出たり、万一倒れたときに熱湯が出てやけどの原因になります。

- 本体接続部と電源プレート接続部が合うように正しくのせてください。

※電源プレートは平らなところに置いてください。



ご使用方法

③電源スイッチを入れ、湯をわかす

- 差し込みプラグをコンセントに確実に差し込んでください。



⚠ 警告

- 電源コードや電源プレート接続部が傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
- 電源プレートや本体接続部にピンやゴミを付着させないでください。感電・ショート・発火の原因になります。

- 電源スイッチを入れて湯わかしを開始します。



⚠ 警告

- 蒸気口にふきん等をかけない。
- 蒸気口から出る蒸気に注意する。
- ランプ点灯中はふたを開けない。
- 湯わかし中は湯を注がない。
- 湯わかし中は移動させない。

湯わかし時間

約5分20秒

(室温23℃、水温23℃、清水)

- 湯わかしが終わると自動的に電源スイッチがOFFになります。
- 湯わかしが終わるまでに電源を切る場合は、電源スイッチを「OFF」にしてください。
- 保温機能はありません。

⚠ 注意

- 湯わかし完了後、電源スイッチを押し続けて、沸とうを無理に継続させないでください。蒸気が漏れて、故障の原因や、やけどのおそれがあります。
- 使用中は本体が熱くなりますので注意してください。蒸気口や本体接続部・電源プレート接続部なども熱くなります。
- ハンドル排水口には触れないでください。湯わかしを行うと、ハンドル排水口から蒸気や水滴が出ることがあり、やけどのおそれがあります。

●空だき防止機能

水が入っていない空だき状態を検知したら、空だき防止機能が働きます。
(電源スイッチは「OFF」にならず、湯わかしランプがついたり消えたりを続けます。)
電源プレートから本体をはずし、冷ましてください。また、水のつぎ足しは、本体が十分に冷めるまで行わないでください。

- ミネラルウォーターやアルカリイオン水をご使用になると、カルシウム分が付着しやすく変色や湯の出が悪くなる原因になります。(P11)

ご使用方法 つづき

湯を入れた状態で本体をふったりすると湯がふき出る場合がありますので絶対にしないでください。

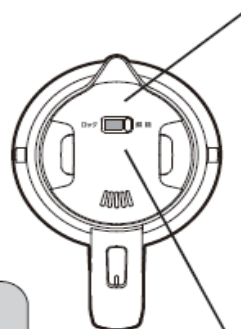
④湯を注ぐ

電源スイッチがOFFになり、ランプが消灯していることを確認してください。

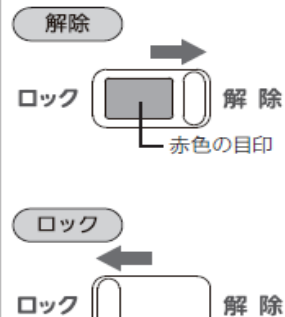
沸とう状態がおさまってから電源プレートから本体をはずしてください。

●給湯つまみを解除の位置にする。

- 蒸気が出なくなったことを確認してから、給湯つまみを操作してください。
(やけどの原因)
- 湯わかし直後にふたを開けないでください。
(やけどの原因)



給湯つまみの操作方法



⚠ 注意

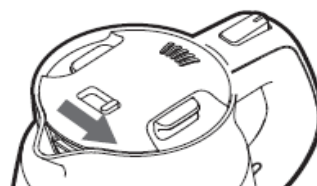
- 使用中は本体や電源プレート接続部、本体底が熱くなるので触れないように注意してください。
やけどの原因になります。

●ハンドルを持ち本体を傾けて湯を注ぐ。

- 注ぐ時は本体や本体底に手を触れないでください。
(熱くなっており、やけどの原因)
- 一気に深く傾けて注がないでください。
(急に湯が出てやけどの原因)
- 注いでいるときに給湯つまみを操作すると、湯が飛び散り危険です。



- 注ぎ終わったら本体を水平に戻し、必ず給湯つまみをロックの位置にしてください。



ご使用後

① 電源プレートから本体をはずし、ふたをはずす。

- ふた開閉つまみをつまみ、真上に持ち上げてください。
(P6ふたのあけ方・しめ方参照)

② ハンドルを持ち本体を傾けて残り湯を捨ててください。

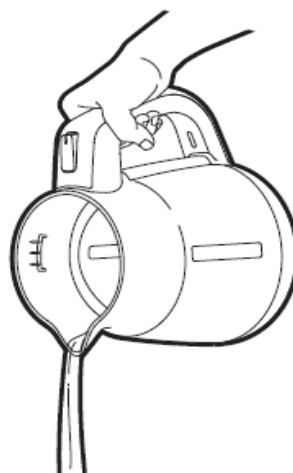
- 残り湯は必ず右図のように捨ててください。

- 本体は熱くなっています。直接手を触れないでください。
- 清潔さを保つために、ご使用後は湯を残さず空にしてください。
水アカやにおいの原因になります。

⚠ 注 意

- 注ぎ口からしずくが手にかからないように注意してください。やけどの原因になります。
- 電源スイッチ・本体・本体底に湯がかからないように注意してください。やけどや故障の原因になります。

残り湯の捨て方



③ よく絞ったふきんなどで汚れをふき取ってください。

④ ふたを取りつける。

お手入れ方法

- ◎お手入れ前に、必ず差し込みプラグを抜き、本体が冷えてから、残り湯を捨て、スポンジたわし・やわらかい布を使いお手入れを行ってください。
- ◎ご使用いただくうちに本体や底プレートの変色(赤サビ状のもの・乳白色・黒色など)や湯の中に白い浮遊物が混じる場合があります。これは水質により生じる水アカです。衛生上問題ありませんが、湯の出が悪くなったりしますので、こまめにお手入れをしてください。

本体内側

- ぬるま湯か水を少量入れ、スポンジで洗った後、よくすすいでください。
 - 変色などが取れにくい場合は次の方法でお手入れをしてください。
 - ①市販の洗浄用クエン酸(約30g:大さじ2〜3杯)を本体内側に入れる。
 - ②満水目盛まで水を入れ、湯をわかして2〜3時間そのまま放置する。
 - ③湯を捨て、スポンジでこすり落とす。
 - ④水で十分すすいだ後、においを取るため再び満水で湯をわかし、その湯を捨てる。
- ※なお、空だきによる熱変色はとれません。

- **赤サビ状のものは(もらいサビ)水に含まれる鉄分などが酸化し付着したものです。こまめにお手入れしてください。**

本体接続部・電源コード・電源接続部

- 乾いたやわらかい布で汚れをふき取ってください。
- 水につけたり、水をかけないでください。ショート・感電のおそれがあります。

ふた・本体外側

- やわらかい布を水につけ、固くしぼってからふいてください。汚れが取れにくい場合は、台所用中性洗剤(食器用・調理器具用)をうすめた湯をやわらかい布に含ませ、固くしぼってからふいてください。
- ※洗剤を使用した場合は、水だけで固くしぼったやわらかい布でふいてください。

- 食器洗浄機、食器乾燥機を使用しないでください。
(樹脂の変形やショート・感電・故障の原因)
- 本体底がぬれた状態で製品を逆さまにして乾燥させないでください。
(内部に水が入り、故障・サビの原因)
- シンナー類・みがき粉・漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わないでください。
(本体・底プレートに傷が付く原因)

長期間ご使用にならないときは

- ふた、本体、底プレートなどの汚れを落としたのち、乾いた布でふき十分乾燥させてください。
特に本体内側は十分に乾燥させてください。
※食器乾燥機で乾燥させないでください。
- ポリ袋をかぶせ、箱に入れ、湿気の少ない場所に保管してください。

故障かな?と思ったら

○次の項目について確認を行ってください。いずれの場合にもあてはまらない場合は、お買い上げの販売店又は、ピーコック魔法瓶工業株式会社のお客様相談窓口にご相談ください。

症 状	原 因	処 置
湯がわかない (ランプがつかない)	差し込みプラグがはずれていませんか。	確実に差し込んでください。
	本体が電源プレートに正しくのつていますか。	正しくのせてください。
	電源スイッチが「OFF」になっていませんか。	電源スイッチを「ON」にしてください。
	電源プレートの上面や接続部に、金属片やごみが付着していませんか。	差し込みプラグを抜いてから、金属片やごみを取り除いてください。
	水を入れていませんか。 水を入れずに電源スイッチを入れるとそのスイッチは「OFF」にならず空だき防止機能が働きます。 (その際、湯わかしランプがついたり消えたりを続けます。)	電源プレートから本体をはずして十分に冷めてから水を入れてふたをしめ、湯をわかし直してください。
注ぎ口や蒸気口から湯が勝手に出る	満水目盛以上の水を入れていませんか。	「満水目盛(0.8MAX)」以下にする。
	給湯つまみが解除(赤色の目印)のままになっていませんか。	給湯つまみを「ロック」の位置にする。
「ゴー」という音がする	「ゴー」という音は、湯わかし中に発生する泡がはじける音です。	
「ゴー」という音がいつもより大きい	底プレートが汚れていると、特に音が大きくなります。	お手入れ方法に従ってください。(P11)
湯わかしがとまらない (スイッチが「OFF」にならない)	給湯つまみが解除(赤色の目印)のままになっていませんか。	給湯つまみを「ロック」の位置にする。
湯がにおう	水道水に含まれる消毒用塩素の量により、カルキ臭が残ることがあります。	
	使い始めは樹脂などのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。	
本体内側や底プレートが汚れている (湯に白い浮遊物が浮く)	水質によるもので、本体内側の変色や腐食ではありません。	本体内側のお手入れ方法に従ってください。(P11)
プラスチック部分に線状や波状の箇所がある	樹脂成形時に発生する跡で、使用上支障はありません。	
使用後しばらくすると音がすることがある	熱せられた部品が冷めるときに発生する音です。使用上支障はありません。	
ハンドル排水口から水滴がたれる	湯沸かし時の蒸気が水滴となったもので故障ではありません。	

ふたパッキンは消耗品です

- ふたパッキンが白くなったり、変形や破損がある場合は、新しいふたパッキンと交換(有料)してください。
- 交換の際は、製品の品番をお確かめのうえ、お買い上げの店にご相談ください。

消耗部品の交換・ご購入について

製品型名・色柄・部品の正しい名称をご確認のうえ、下記方法でお求めください。
(製品型名は製品底面に記載されています。)

- ①販売店……………ご購入店でお求めください。
- ②お客様相談窓口…… お電話もしくはFAXにてお申込みください。(P15)

部品名	
WGK-08K型	ふた(ふたパッキンつき)
WGK-08K型	ふたパッキン
WGK-08K型	電源プレート(脚ゴムつき)
WGK-08K型	脚ゴム(3個)

※各消耗部品については、各部のなまえの項目をご覧ください。

保証・サービスについて

1. 保証書の内容のご確認と保管のお願い。
必ず「販売店及びお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
3. 修理を依頼されるとき
(保証期間中)
製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店へご持参ください。
保証書の記載内容に基づき修理をさせていただきます。
(保証期間終了後)
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理させていただきます。
4. 電気ケトルの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。
●性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
5. 上記内容についての詳細、ご贈答品・ご転居の場合など、その他製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたら、お買い上げの販売店又は、ピーコック魔法瓶工業株式会社のお客様相談窓口にご相談ください。

警 告

- 改造はしないでください。また修理技術者以外の方は、分解したり修理をしないでください。
火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

仕様

品 番	WGK-08K
容 量	0.8L
定 格	交 流 100V(50/60Hz) 1000W
外形寸法(プレート含)	幅 15cm × 奥行 21.4cm × 高さ 20.7cm
質 量(電源プレート含)	約0.94kg
温 度 ヒ ュ ー ズ	172℃
コ ー ド の 長 さ	1m

電気ケトル(家庭用)保証書

品番	WGK-08K		
お買い上げ日	年 月 日	保証期間	お買い上げ日より 本体 1 年
お客様	お名前	様 電話: ()	
	ご住所	〒	
販売店	店名	電話: ()	
	住所	〒	

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から上記期間中に故障が発生した場合は、本書を
ご提示のうえ、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

ピーコック魔法瓶工業株式会社
〒553-0002 大阪市福島区鷹洲5丁目12番20号 TEL(06)6453-9489

＜無料修理規定＞

- 1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げ販売店で無料修理致します。
- 2.保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、製品と本書をご持参・ご提示のうえ、お買い上げ販売店にご依頼ください。
- 3.ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
- 4.ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、下記のピーコック魔法瓶工業株式会社のお客様相談窓口へご相談ください。
- 5.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- (イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ)落下等による故障及び損傷。
 - (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ)一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ)本書の提示がない場合。
 - (ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 6.本書は日本国内においてのみ有効です。
7.本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただきます。ご了承ください。

※この保証書は本書に表示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げ販売店又は、下記のピーコック魔法瓶工業株式会社のお客様相談窓口へご相談ください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「保証・サービスについて(P13)」をご覧ください。

 愛情点検	こんな症状はありませんか	●差し込みプラグ・コードが異常に熱い。 ●コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。 ●製品に触れるとビリビリと電気を感ずる。 ●その他の異常・故障がある。	 ご使用中 止	差し込みプラグを抜き、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。

発売元



ピーコック魔法瓶工業株式会社

〒553-0002 大阪市福島区鷹洲5丁目12番20号

固定電話からはこちら

携帯電話からはこちら



0570-094891

06-6453-9489

※固定電話からは市内通話料会費でご利用いただけます。

お客様相談窓口

- 受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
 - FAXでのお問い合わせ FAX番号 06-6453-9589
- 製品型名(品番)・お問い合わせ内容と、お客様のお名前・ご住所・電話番号・FAX番号を記入のうえ、お問い合わせください。

販売元

株式会社 コメリ

〒950-1492 新潟県新潟市南区清水4501-1 Tel.025-371-4805

241001C